

2008 年度第 3 回理事会会議録

会場：（社）日本画像医療システム工業会第 3 会議室

期日：2009 年 3 月 12 日（木）15:00～16:15

報告事項

1. 第 4 回 MR 専門技術者認定試験開催報告
第 4 回認定試験受験申請者：185 名
受験資格者：173 名
第 4 回認定試験受験者：162 名（欠席：11 名）
2. 認定試験結果：第 4 回磁気共鳴専門技術者認定試験実行委員会
「解」のない不適切問題があり採点から削除した。
そのため全問を 39 問とし、39 問中何問正解したかで採点した（HP で公開済）。
平均 第 1 部：10.85 問，第 2 部：12.72 問，平均：60.4 点／100 点
3. 更新のための安全管理講習会受講者
神戸大学：15 名，磁気共鳴医学会主催の安全管理講習会（東京）：3 人

議事

1. 第 4 回磁気共鳴専門技術者認定試験の合格基準の決定
認定試験 60 点（39 問中 24 問）以上の受験者を認定する。
受験者：162 人中 92 人（合格率 56.8%）
2. MR 専門技術者認定試験結果に対するスケジュール
3 月 12 日 理事会：MR 専門技術者の認定
20 日頃 HP での合格者の広報
30 日頃 認定試験合格証と不合格証の発送（事務局から）
4 月 20 日 MR 専門技術者の認定申請手続きの締め切り
5 月 10 日頃 MR 専門技術者認定証の発行（事務局で作成・発送）
不合格者，欠席者：次回以降の性能評価試験の書類審査を免除する
3. 更新制度の安全管理講習会の今後の運営について
しばらくの間、認定試験時の講習会の MR 医学会の安全管理講習会の年間 2 回とする。
次回の講習会は、第 2 回講習会の合格者が加わるので会場を考慮する。
4. 平成 21 年度のスケジュール
平成 21 年 6 月 第 1 回理事会 第 5 回試験のスケジュールの決定
平成 21 年 7 月 認定試験作成委員会の結成（関東地区の専門技術者）
平成 21 年 8 月 機構の HP にて試験案内の広報
平成 21 年 11 月 認定試験問題作成委員会（東京）
平成 21 年 12 月 申請受付と書類審査
平成 22 年 1 月 第 2 回理事会
平成 22 年 2 月 28 日（日）第一候補
平成 22 年 3 月中旬 第 3 回理事会 認定試験合格者の認定
5. 平成 21 年度（第 5 回 MR 専門技術者認定試験）の試験会場について
鶴見大学（平成 22 年 2 月 28 日）を第一候補に準備する。

6. 各地区の専門技術者活動について

引き続き来年度も1回／年の予算を計上し、推奨撮像条件表のHP掲載を具現化する。

7. 平成21年度の執行体制について

2年任期の2年目なので基本的には理事の交代はしない。

8. その他

(1) 第4回試験問題について

液体窒素の問題について：現在は使われていない

添付文書に記されているので知識として必要。

国内全ての装置がそうっていないので事故時の対策として知識は必要。

将来的に高温超電導が出現すると冷却媒体が窒素になる可能性がある。

臨床問題：提示画像の信憑性

妥当であるが、今後は「最も考えられる疾患を答えよ」という文面にする。

(2) HPの活用

Parallel imagingのSNRの測定法を公開(リンク)する。

以上